

風の松原を育てる市民の会

会長 島 昭 男

能代市上町能代ビル2F
電話(0185)52-3456

印刷
大 湯 印 刷

能代市清助町2-2
電話(0185)54-6633

風の松原だより

風の松原

- 一、21世紀に残したい日本の自然100選
- 一、21世紀に引き継ぎたい日本の名松100選
- 一、森林浴の森日本100選
- 一、21世紀に引き継ぎたい白砂青松100選

先人の労苦を思う

歴史的意義考え大切に

松原の風はおいしい。四季折々、清風を全身に受けて、林内を散策する市民の姿には、人生の幸せを感じ、能代市民から受け止めていく熊のオアシスの松原、年々、林内を利用する市民も増え、近年にわかに観光を呼び寄せている格好だ。だがしかし、同松原を保護管理する能代市民と各種施設を造る能代市との間には、松原の全体的整備計画めぐって、また、法的な合意を待たないのが現状だ。自然開発かと言ったほどの相違はないにしても、現状のまま、基本方針の踏まえ、施設づくりを推進したい市側の調剤業者は当然かろうそだ、松原を育てる市民の会は「未来像」を求めて、各界代表と意見を伺うことにした。その第一回として、石川靖司能代市長と島昭男会長の対談が実現した。

対談 「風の松原の未来像」 石川署長と島会長



「全山緑化。ジョギングコースを力走する仲良しマラソン」

島市民の会長 早速 石川署長 後継地帯は、日本の海岸砂防林の優れもの一つであるが、森林の維持向上をさせるとともに、市民の要望などと調和を図りながら、施設の設備、利用方法の検討が必要でないかと考えています。

島会長 戦前の林内は雑木も少なく、掃除したよりにきれいでした。現在はアカシヤなどがいっぱいですが、理想的な林内というところになると、どちらがよいのですか。

石川署長 最も気象条件が厳しい日本海側北部では、飛砂との闘いというべき砂丘造林に、先人達の計り知

初めて能代へ来た方なる「はたらき」があったが「風の松原」を訪れ大変驚かれ、喜ばれ「ああ松の音が聞えてくる、聞えませんか、響きませんか」と申された。松を育てるための、間の夜泣きとした努力は計り知れないものがあったのでありましょう。

しかし又、陽の光が注がれ、雨が降り、空気があり、のはたらき、玄妙さをおもわすにはいられません。

まちを守る貴重な宝 感動する心呼び起こす

能代市長 宮 腰 洋 逸



風の松原は能代にとって、空気を水と同じように大切に守り、いのちを育てていくべき宝です。

能代市長 感動する心は、松原の愛称で、人びとに伝える貴重な宝であります。規則正しく生い茂るさまは、真に有り難いことでは絶えない人間らしい



風の松原を語る石川署長(左)と島会長

能代市民憲章

- わたしたちは、広い日本海、緑の松原と豊かな流れの米代川に恵まれ、港と木材のまちとして栄えてきた能代市民です。わたしたちは、この美しい風土と先人の遺業に深く感謝し、明るく住みよいまちを築くために、この憲章をかかげます。
- 一、自然を愛し、緑をそだて、美しいまちをつくります。
 - 一、健康で、働くことに喜びをもち、活気あるまちをつくります。
 - 一、学び心を育て、重なり高い文化のまちをつくります。
 - 一、家庭を大切にし、心のふれあうあたたかいまちをつくります。
 - 一、きまりを守り、安全で清潔なまちをつくります。
- 平成二年十一月一日制定

計り知れない機能 砂防林 今なお確固たる使命

島会長 私達市民の会でも林内の主要道路両側の雑木の下刈りをやって市民が好評を得ているわけですが、営林署側からの評価はいかかものですか。

石川署長 市民のハイキング、ジョギング、利用に支障となる程度の刈り込みが必要であると考えています。島会長 風の松原の重要性について、子供達や市民に理解してもらい努力を力していきたいと思っておりますが、砂防林管理の苦勞話などお聞かせ下さい。

島会長 議員の間には、能代港、能代火力の造成で、浜辺がコンクリート化されたので、能代市は飛砂の被害はもう出ない、従って、砂防林内を大いに活用していいのではないか、といった意見もあるのですが、石川署長 能代港などの

入会歓迎

「風の松原を育てる市民の会」は広く会員を募集しております。

入会希望者は、ハガキで住所、名前、年齢を明記の上、能代市上町六六一能代郵便局・私書箱2号「風の松原事務局」宛に投函下さい。会費千円(年間)は総会の承認を待たずに入会します。

景観・木の香り スケールに驚く

私はこれまで、本荘、秋田、能代と転校してきました。本荘には「鶴舞公園」、秋田には「平和公園」と多量な人工の面もありますが、自然を十分残した所が自宅の近くにあります。能代に転校してからは、能代に接した時の感動は、比較にならない程の強いものでした。第一に、そのスケールの大きさが鼻を通り全身にしみ込むようで、とても快い気分になります。しかも、この

景観のうえでも素晴らしいです。本荘は砂防林として、古くから能代の町を守ってきたことには驚かされています。この意味でも、ここは能代市民の宝ともいえ、決してこの宝が汚染、破壊されないよう、大切に守っていかなくてはならないと思います。次世代にわたる私達のつとめだと思います。

夏は心地良い涼風を。また秋には切草や黄しめじなど自然の味もいっぱい。冬は強烈に吹く西風から市街地を守り、四季を通じて自然の恩恵をもたらしてくる。造林した先人の労苦をしのび、能代市発展のために身を挺して浜風と飛砂から守り続けた松原。この偉大な財産を大切に守り育て、後世へ伝えなければ、思いながら、余暇を利用しては林内を散歩している。

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

から、自生の産物かどうかその生い立ちに興味を持つ。おりましたが、能代市売の「能代の歴史ばなし」の記述で、越後屋太郎右衛門はじり、北國の敵しい自ヒラなど約47種類。動物のサギ、リス、キツネ、植物(センダイハギ、ムラサキマコロ、ウメガサツ)は、今後を生きる動植物が、ウ)

見知らぬ土地に赴いて、その地を出来るだけ早く理解するには名所旧跡を訪ね、土地の歴史に触れることだ。私は思っている。私の問いかけに、だれもが一番に挙げてくれたのが「風の松原」でした。よ

「風の松原」を彷彿とさせる風景、風堂々と立ち並び、しかもそれはまず画面へと続く。これだけ能代の方々は、この先人の偉大な遺産に、愛着と誇りをお持ちになっておられるようである。

「能代市民は風の松原の素晴らしいことをよく知らない。市街地の森(風の松原)を保持した能代市民は実に誇りに満ち溢れている。能代市に転入して来た新市民は異口同音に、風の松原の素晴らしいことを語り、物心ついたときから、市の生命線(風の松原)を、すぐ近くにあつた。そうした環境のためか、つい有り難さを見逃してしまっているかも知れない。素晴らしいことを知ることで、後世に素晴らしいことを伝えることができる第一歩である。そこで、先人の遺産の貴重さ、素晴らしさを再認識するために、最近、能代市民の仲間入りした方々に、風の松原との出会いの印象を寄稿して頂いた。

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

見知らぬ土地に赴いて、その地を出来るだけ早く理解するには名所旧跡を訪ね、土地の歴史に触れることだ。私は思っている。私の問いかけに、だれもが一番に挙げてくれたのが「風の松原」でした。よ

「風の松原」を彷彿とさせる風景、風堂々と立ち並び、しかもそれはまず画面へと続く。これだけ能代の方々は、この先人の偉大な遺産に、愛着と誇りをお持ちになっておられるようである。

「能代市民は風の松原の素晴らしいことをよく知らない。市街地の森(風の松原)を保持した能代市民は実に誇りに満ち溢れている。能代市に転入して来た新市民は異口同音に、風の松原の素晴らしいことを語り、物心ついたときから、市の生命線(風の松原)を、すぐ近くにあつた。そうした環境のためか、つい有り難さを見逃してしまっているかも知れない。素晴らしいことを知ることで、後世に素晴らしいことを伝えることができる第一歩である。そこで、先人の遺産の貴重さ、素晴らしさを再認識するために、最近、能代市民の仲間入りした方々に、風の松原との出会いの印象を寄稿して頂いた。

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

見知らぬ土地に赴いて、その地を出来るだけ早く理解するには名所旧跡を訪ね、土地の歴史に触れることだ。私は思っている。私の問いかけに、だれもが一番に挙げてくれたのが「風の松原」でした。よ

「風の松原」を彷彿とさせる風景、風堂々と立ち並び、しかもそれはまず画面へと続く。これだけ能代の方々は、この先人の偉大な遺産に、愛着と誇りをお持ちになっておられるようである。

「能代市民は風の松原の素晴らしいことをよく知らない。市街地の森(風の松原)を保持した能代市民は実に誇りに満ち溢れている。能代市に転入して来た新市民は異口同音に、風の松原の素晴らしいことを語り、物心ついたときから、市の生命線(風の松原)を、すぐ近くにあつた。そうした環境のためか、つい有り難さを見逃してしまっているかも知れない。素晴らしいことを知ることで、後世に素晴らしいことを伝えることができる第一歩である。そこで、先人の遺産の貴重さ、素晴らしさを再認識するために、最近、能代市民の仲間入りした方々に、風の松原との出会いの印象を寄稿して頂いた。

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

私と「風の松原」

「能代市民は風の松原の素晴らしいことをよく知らない。市街地の森(風の松原)を保持した能代市民は実に誇りに満ち溢れている。能代市に転入して来た新市民は異口同音に、風の松原の素晴らしいことを語り、物心ついたときから、市の生命線(風の松原)を、すぐ近くにあつた。そうした環境のためか、つい有り難さを見逃してしまっているかも知れない。素晴らしいことを知ることで、後世に素晴らしいことを伝えることができる第一歩である。そこで、先人の遺産の貴重さ、素晴らしさを再認識するために、最近、能代市民の仲間入りした方々に、風の松原との出会いの印象を寄稿して頂いた。



強い西風から市街地を守るように、海岸に連なる風の松原
=能代火力の築造中の煙突上から撮影=(同火力提供)

「風の松原」を訪れました。平成二年秋、私は能代を去ってから三十年ぶりに「風の松原」を訪れました。そこで、李々々と並ぶ松林を散策中、昔の思い出のように海浜の姿が走馬燈のように浮かび、長い間、忘れていた、深い感慨に浸ることができました。

「風の松原」が象徴する「白砂青松」という風土は、

「風の松原」を訪れました。平成二年秋、私は能代を去ってから三十年ぶりに「風の松原」を訪れました。そこで、李々々と並ぶ松林を散策中、昔の思い出のように海浜の姿が走馬燈のように浮かび、長い間、忘れていた、深い感慨に浸ることができました。

「風の松原」が象徴する「白砂青松」という風土は、

新市民に聞く

「能代市民は風の松原の素晴らしいことをよく知らない。市街地の森(風の松原)を保持した能代市民は実に誇りに満ち溢れている。能代市に転入して来た新市民は異口同音に、風の松原の素晴らしいことを語り、物心ついたときから、市の生命線(風の松原)を、すぐ近くにあつた。そうした環境のためか、つい有り難さを見逃してしまっているかも知れない。素晴らしいことを知ることで、後世に素晴らしいことを伝えることができる第一歩である。そこで、先人の遺産の貴重さ、素晴らしさを再認識するために、最近、能代市民の仲間入りした方々に、風の松原との出会いの印象を寄稿して頂いた。

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

偉大なる財産 大切に後世へ

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

「風の松原」は、私の官舎の西側にあり、重厚さと荘厳さを感じさせる松を主体とした混林林です。ジョギングやサイクリングロードが整備され、若者男女が好むスタイルでさつらつと往來しています。暑い盛りには仙奇から赴任しましたが、林内をわたる涼風、包み込まれるように受け入れられ、初めての土地での生活にも自然に受け入れられた感じが、緑豊かな自然の色は、人の心を和ませ、旅情を慰めてくれます。海に囲

五大松原比較	虹の松原	天橋立	氣比の松原	三保の松原	風の松原
所在地	佐賀県唐津市浜玉町	京都府宮津市	福井県敦賀市	静岡県清水市	能代市
延長	5 km	3.7km	1 km	4 km	14km
幅	1,000 m	40~170 m	400 m	125 m	500 m ~ 1,000 m
面積	約240ha	約25ha	約33ha	約44ha	約760ha
本数	1,000,000本	7,000本	10,500本	54,000本	7,000,000本
樹齢	150年	500年~10年	220年	400年~300年	150~7年

